

● 平成22年度「ビジネス・キャリア検定試験」の実施日程等について

平成22年度のビジネス・キャリア検定試験の実施日程等は以下のとおりです。

なお、ビジネス・キャリア検定試験につきましては、昨年、行政刷新会議の事業仕分けの対象となり、国の委託事業としては廃止するとの対応がとられることとなりましたが、当協会としては本制度の枠組みを基本的に維持した上で、引き続き公的資格試験として実施していくこととしております。

実施に当たりましては、受験料の値上げ等の変更をさせていただきますが、これまでと同様、試験問題の品質確保はもちろんのこと、受験申請のしやすさ、領域別得点状況の提示等、内容の一層の充実を図ることとしておりますので、ご理解をいただき、なお一層ご活用いただきますようお願いいたします。

○試験実施日程等

(1)実施試験単位

検定試験区分	試験単位	
	3級	2級
人事・人材開発	※人事・人材開発3級	人事・人材開発2級
労務管理	※労務管理3級	労務管理2級
企業法務	企業法務3級	企業法務2級(組織法務)
		企業法務2級(取引法務)
総務	総務3級	総務2級
経理	※経理3級(簿記・財務諸表)	経理2級(財務会計)
	経理3級(原価計算)	
財務管理	財務管理3級	財務管理2級 (財務管理・管理会計)
経営戦略	経営戦略3級	経営戦略2級
経営情報システム	※経営情報システム3級	経営情報システム2級 (情報化企画)
		経営情報システム2級 (情報化活用)
営業	※営業3級	営業2級
マーケティング	※マーケティング3級	マーケティング2級
ロジスティクス管理	※ロジスティクス管理3級	ロジスティクス管理2級
ロジスティクス・オペレーション	※ロジスティクス・オペレーション3級	ロジスティクス・オペレーション2級
生産管理プランニング	生産管理プランニング3級	生産管理プランニング2級 (製品企画・設計管理)
		生産管理プランニング2級 (生産システム・生産計画)
生産管理オペレーション	生産管理オペレーション3級	生産管理オペレーション2級 (作業・工程・設備管理)
		生産管理オペレーション2級 (購買・物流・在庫管理)

注1：1級については、当面の間、休止とします。

注2：※の8試験単位については、年2回試験を実施します。

注3：経理2級(税務会計)及びマーケティング2級(流通・サービス業)については、廃止とします。

(2)実施日程

	前 期	後 期
受験申請受付期間	平成22年7月20日(火)から 平成22年8月10日(火)まで	平成22年11月22日(月)から 平成22年12月10日(金)まで
試験実施日	平成22年10月3日(日)	平成23年2月20日(日)
結果発表日	平成22年11月5日(金)	平成23年3月18日(金)
合格証書発送日	平成22年11月(中旬)	平成23年3月(下旬)

(3)[前期]試験実施一覧

午 前 (11:00~12:50)		午 後 (14:30~16:20)	
3 級	2 級	3 級	2 級
※労務管理3級	人事・人材開発2級	※人事・人材開発3級	労務管理2級
総務3級	経理2級(財務会計)	※経理3級(簿記・財務諸表)	総務2級
経理3級(原価計算)	営業2級	※営業3級	財務管理2級(財務管理・管理会計)
財務管理3級		※ロジスティクス管理3級	マーケティング2級
※経営情報システム3級			
※マーケティング3級			
※ロジスティクス・オペレーション3級			

注：※の試験単位については、後期にも実施します。

(4)[後期]試験実施一覧

午 前 (11:00~12:50)		午 後 (14:30~16:20)	
3 級	2 級	3 級	2 級
※労務管理 3 級	企業法務 2 級(取引法務)	※人事・人材開発 3 級	企業法務 2 級(組織法務)
※経理 3 級(簿記・財務諸表)	経営戦略 2 級	企業法務 3 級	経営情報システム 2 級(情報化活用)
※マーケティング 3 級	経営情報システム 2 級(情報化企画)	経営戦略 3 級	ロジスティクス・オペレーション 2 級
※ロジスティクス・オペレーション 3 級	ロジスティクス管理 2 級	※経営情報システム 3 級	生産管理プランニング 2 級(生産システム・生産計画)
生産管理プランニング 3 級	生産管理プランニング 2 級(製品企画・設計管理)	※営業 3 級	生産管理オペレーション 2 級(購買・物流・在庫管理)
	生産管理オペレーション 2 級(作業・工程・設備管理)	※ロジスティクス管理 3 級	
		生産管理オペレーション 3 級	

注：※の試験単位については、前期にも実施します。

(5)試験形式等

レベル	試験形式等
2 級	①出題形式 多肢選択問題 40 題 (5 肢択一。一部事例等に基づく実践的応用問題 1 題[5 問の設問]を含む。) ②試験時間 110 分 ③合否基準 得点率概ね 60%以上で合格とする。 ④受験資格 受験制限なし。 ⑤受験料(消費税込み) 6,800 円
3 級	①出題形式 多肢選択問題(4 肢択一) 40 題 ②試験時間 110 分 ③合否基準 得点率概ね 60%以上で合格とする。 ④受験資格 受験制限なし。 ⑤受験料(消費税込み) 5,500 円

注：出題形式の出題数、試験時間及び受験料が変更になっています。

(6)受験申請の手続き

受験申請の手続きについては、これまで都道府県職業能力開発協会で行っていましたが、平成 22 年度は、中央職業能力開発協会で行うことになります。